

体育大学

神奈川県

# 保護者会会報

タイトルロゴ 蒔谷 蘆 聖

2022



# 神奈川県保護者会の皆様へ

## ご挨拶



日本体育大学 学長  
石井 隆憲

保護者会の皆様には、平素より本学の教育に対しまして、ご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。私は、2021年4月より学長を拝命いたしました石井隆憲と申します。以後、よろしくお願いいたします。

さて、ここでは本学の在校生に対する基本的な教育の在り方について、ご紹介しておきたいと思えます。本学が学生に提供している教育的知識には、事実としての知識と経験としての知識の2つがあります。事実としての知識は、本を読んだり、話を聞いたりして理解することは可能ですが、経験としての知識はそのようなわけにはいきません。体育・スポーツ・医療に関連する知識には、経験しなければ身に付けることが難しい知識が多々あります。そのため、大学では経験的知識の学習が可能な環境を、提供する必要があるわけです。正確な情報とこれまで蓄積されてきたエビデンスに基づいて、大学は様々な判断を行い対面授業の

提供を行っています。

また、学生たちが大学に足を運ぶことは、授業やクラブだけではなく、多くの学生たちとのコミュニケーションの場を提供することにもつながります。大学に通うことのできる良さは、志を同じくする友人との出会いや友人たちから得られる多くの刺激でもあると思えます。これもまた大学生活で非常に重要なことだと考えています。

本学は以上のような考え方を基本として、学生たちに対する教育を進めているところです。保護者会の皆様には、引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。



神奈川県同窓会 会長  
山口 隆

2021年度より、3年間会長を務めることとなりました川崎市の山口と申します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

昨年の春先頃よりコロナ禍の影響を受け、諸活動に制約が生じてしまい保護者や学生の皆様方との交流も出来ないまま今日に至っておりますことを大変残念に思っております。

本来ならば、同窓会主催の「就職セミナー」や本会とのタイアップによる「日体フェスティバルへの出店」が計画されておりましたが、密を避けることからいずれも中止となってしまいました。また、教育実習生への面談形式の指導も行えない等様々な影響を受けてしまっております。このような状況下ではありますが、それぞれが歩みを止めることなく創意工夫を重ねながら一歩ずつ着実な歩みがなされていることと存じます。同窓会でも前例に捉われることなく出来ることから活動を進めております。皆様方との交流が一刻も早く実施できることを切に願っております。



神奈川県保護者会 会長  
立石 雅子

昨年度からの新型コロナウイルス感染蔓延が未だ収束することなく、日常生活に大きな影響が出ている中、神奈川県保護者会の皆様いかがお過ごしでしょうか。日頃より保護者会活動に、ご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

2021年度は、オンライン授業、そして、学籍番号別の対面授業となり、まだ先の見えない状況に学生の皆様、保護者の皆様は、不安なお気持ちなのはと拝察いたします。

夏には、延期されていた東京オリンピック・パラリンピックが開催され、現役日体大生や卒業生の活躍は、明るい話題となりました。東京オリンピック・パラリンピックが成功裡に終了したことは、表舞台だけでなく、監督、コーチ陣、ボランティア参加をされた、多くの日体大関係者の力も貢献されたことや皆様の応援協力があったのことだと思えます。

保護者会では、長年引き継がれ当たり前に行ってきた活動が、変更を余儀なくされました。

今後も保護者会は、保護者の皆様・同窓会・大学との連携を行いながら、今出来る最善のことをその都度検討し、柔軟に活動を続けていきたいと考えております。今後とも、ご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

最後に、日本体育大学の発展と神奈川県保護者会の皆様、学生の皆様の健康とご多幸を願い挨拶とさせていただきます。

## 大学での職域接種について

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、後学期授業を安全にそして安心して迎えられる準備として、また、東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向け、大学からは多くの教職員や学生ボランティアが係わることが考えられ、それらが少しでも安心して業務を遂行できるようにするため職域接種に協力することとなりました。

石井隆憲学長を本部長とする組織を立ち上げ、1回目は世田谷キャンパスで6月21日～24日、健志台キャンパスで6月25日～30日、2回目は世田谷キャンパスで7月19日～24日(22・23日休)、健志台キャンパスで7月25日～30日の日程で実施いたしました。

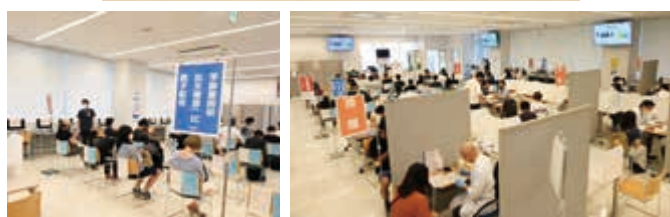
対象は、学校法人日本体育大学職員、日本体育大学教職員、日本体育大学学生に加え、設置校、出入り業者、近隣住民、桜新町商店街等にまで広げての実施になりました。

実施にあたっては実際に接種に携わる医療スタッフに加え、受付や会場整理等の作業については大学・法人の全職員体制で対応いたしました。実施プロジェクトチームによる綿密な事前準備が功を奏し、大きな混乱もなく全日程を終了しております。

1回目の世田谷キャンパス最終日には、当時の西村康稔経済再生担当大臣、萩生田光一文部科学省大臣が松浪健四郎理事長、石井学長らと意見交換会の後、接種会場を視察されています。滞在時間は長くはありませんでしたが、多くのメディアも取材に訪れ新聞等でも取り上げられていました。

今回の職域接種で約65%の学生が2回の接種を完了しています。個別に自治体等で接種している学生を含めると数値はさらに上がります。

※2021年11月29日現在のデータを元に記載しています。



## 卒業式 2021.3.15

### 2021年度卒業式に寄せて

2021年3月。今回も昨年と同じように式典が見送られるかも知れないと心配しておりました。しかし、大学での危機対策本部をはじめとする職員の皆さま及び関係者の皆さまのご決断により、実施を決定して頂きました。

出席する学生を午前午後の二部構成に分けるなどの対策の下、例年とほぼ変わりのない式典が催されたと思っています。残念ながら、保護者の同席は叶いませんでしたが、主役である学生達が晴れ晴れしい顔で列席している姿をライブ配信で観覧することができ、準備を進められてきた関係者の皆さまには大変感謝しております。

卒業生達が式典の後にキャンパスで撮った友人との写真を後日見せてもらいましたが、どの子も本当に嬉しそうな顔をしているのを見て、改めて心から感謝を申し上げたいと思

ました。卒業生の皆さま、卒業おめでとうございます。そして、これから日体大卒業生としてご活躍されることをお祈りしています！



## 入学式 2021.4.3

### 2022年度入学式に寄せて

暖かい日差しが降り注ぐ4月3日、世田谷キャンパスで入学式が執り行われました。感染予防の観点から、午前は体育学部体育学科、午後はその他の学部・学科に分かれての入学式となりました。

参列は任意で学生のみとなりましたが、初々しいスーツ姿の新入生が希望を胸に式に臨みました。



# TOKYO2020 オリンピック・パラリンピックレポート

オリンピック・パラリンピックについては、日本体育大学から多数の選手・スタッフを輩出しメダル獲得をはじめ多くの好成績を残しており、世界的な一大イベントでもあることから重要な位置づけとなっております。

特に今回の東京2020オリンピック・パラリンピックは自国日本での開催であることから、大学だけでなく法人をはじめとした日体ファミリー挙げての取り組みとなりました。

大会運営への直接的な関わりはありませんが、オリンピック開会式のプロモーションビデオに日体大伝統の集団行動が組み入れられたり、閉会式では医療調整本部の責任者としての活動が評価され、保健医療学部救急医療学科横田裕行教授が国旗掲揚のための日の丸を金メダリストと持ちながらフィールドを歩いています。その他にも、聖火リレーでは、東京・調布市内の第一走者としてスポーツマネジメント学部スポーツライフマネジメント学科野村一路教授が走ったり、

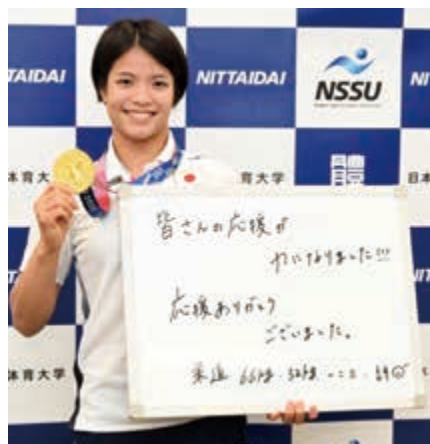


しております。また、多くの学生がボランティアとして大会運営をサポートしました。多様な文化を背景とした高いレベルのアスリート達と直接触れ合えたことは体育大学生として良い経験になったことと思います。



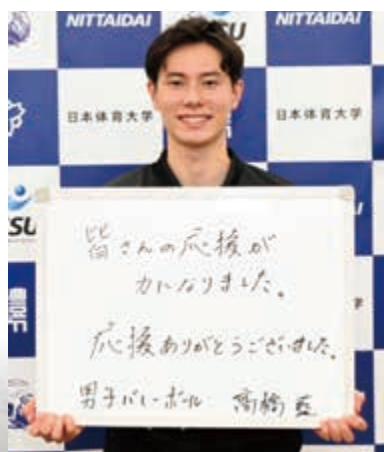
実際の競技についても、選手としてオリンピック・パラリンピックあわせて69名のOB・OG・現役生が出場しています。特にオリンピックについては、日本選手の約1割が日体大関係者となっております。メダル数もオリンピックで9個、パラリンピックで7個となっており、大学別では出場者数・メダル獲得数とも群を抜いてトップとなっております。

東京オリンピック・パラリンピックが成功裏に終了した事には、表舞台での日体大の活躍だけでなく、それを支えるスタッフ・ボランティアとして活動した日体大関係者の力も貢献していることと思います。



柔道女子 阿部 詩

陸上競技部パラアスリートブロック3年生の湯口英理菜さんが「世田谷の火」の採火式に出席しています。大会前には外国人選手に練習場として大学施設の提供も



男子バレーボール 高橋 藍



ボクシング女子 入江 聖奈



水泳 富田 宇宙



# パラリンピックボランティア 学生インタビュー

パラリンピックのボランティアに参加された学生さんにインタビューしました！

スポーツライフマネジメント学科

田中美帆さん

杉本愛莉さん

島崎綾さん

## Q1 パラリンピック参加のきっかけは？

田中…一生に一度だと思ったので、オリパラどちらかには参加したいと思っていました。本当は、アシックスの販売のバイトに参加するはずだったが、延期になってなくなり、三年になって野村ゼミからの募集がありました。大学への依頼だったので、日体大だからこそできる経験だと思い、参加しました。

杉本…見る側じゃなくて支える側としてオリンピックに関われるのは日本開催の今回しかないと思ったから。

島崎…ハンディキャップのある方々が行うスポーツに興味があったから。元々はボランティアに参加できない予定だったが、教授から募集の案内があり、こんな機会は二度とないと思って、すぐに教授にメールしました。

## Q2 ボランティア内容は？

田中…パラリンピックのゴールボール

競技

FOP (モップかけ等)

杉本…ゴールボールアスリートチーム

サービスエリアの清掃、アスリート

アテンド

島崎…ゴールボール出場選手をバスから

控え室または会場へエスコート



## Q3 参加して良かったこと！

田中…数あるボランティア種のなかで、実際にコート内で選手がプレーする前で、お手伝いができたことです。とても貴重な経験をさせて頂きました。

杉本…初めて世界レベルの競技を生で見られたこと。いろんな国の選手とお話してきたこと。

島崎…異文化を感じられた。

言葉は通じないけど、十分に選手たちとコミュニケーションがとれたこと。

パラスポーツの魅力を間近で見られたこと。

幅広い世代で新しい友達ができたこと。

## Q4 反省点、失敗談はありますか？

田中…なし！各国によって対応や求められることは異なったが、臨機応変に全員で対応していけたと思います。

杉本…英語がほとんどわからなかったため、選手たちと軽いあいさつ程度しかできなかったこと。

島崎…失敗なし！

ひとつ反省をあげるとしたら、計4日間しか参加してないので、もっと参加すればよかったなと思った。



## Q5 感想♪

田中…普段は全然知らないのに、同じユニフォームを着ているだけで、みんな仲間意識を持ち、駅でも挨拶が生まれるのは不思議な感覚でした。

杉本…日本体育大学に入ってから今までで一番いい経験になったと思う。パラリンピックではなくてもゴールボールの試合でまたボランティア活動をしたかった！

島崎…素直に楽しかった。

ゴールボールという種目の魅力に気づけたことと、試合前後の選手と接するポジションにいたので、アスリートの試合中ではみられない緊迫した雰囲気も感じられたことは、貴重な経験だった。



## Q6 最後に今後参加したいと思っている学生の皆さんへ一言！！

田中…今を大切に！また機会があると思わずに、今できる経験があるのなら、たくさん参加した方がいいと思います！そこで感じるもの、見た景色、関わる人、すべてが自分にとって良いものになるはずです！

杉本…アルバイトではなくボランティアだけど、お金以上の経験をできると思います。どんな競技が詳しく知らなくても活動内で学んでいけるのであまり難しく考えずにやってみたい人はぜひ参加してみてください。

島崎…迷ったらやるべきです。

パラリンピックのボランティアを経験した皆さんが揃って、『楽しく良い経験になった！ぜひ参加すべき！』と、おっしゃっていました。

オリパラ飯も美味しそうですね！

世界に触れる事のできる貴重な経験をされ、日体大生として、更に大きく飛躍し成長されたと思います。貴重なお話をありがとうございました。



# 日体フェスティバル

2021年11月7日(日)

2021年11月6日、7日 晴天のもと第54回日体フェスティバルが世田谷キャンパスにて開催されました。

テーマの「結」コロナ禍でも人と人との結束、団結を大切にとのことでした。

コロナ対策として事前入場登録、当日の健康チェックシート提出、徹底した措置がとられた開催となりました。



ミニ実演会として部活動の発表がありました。

体操部の見事なタワー、新体操部のリボンやリングを使った華やかな演技、ダンス部のしなやかな舞いと力強さ、チアリーダー部の人文字など集団競技の計算された動きに感動しました。

中でも印象的だったのは初めて知ったセパタクロー部の試合でした。足だけを使ったバレーボールのような球技でその器用な足さばきに感心しました。



オリンピック、パラリンピックの歴史を日体大スポーツと振り返るコーナーもあり、私達の知らない時代から東京大会まで

の学生、卒業生の活躍を知ることができました。選手だけでなく、ボランティアとしての活動も紹介され、日体大がオリンピック、パラリンピックを多方面で支えてきたこともわかりました。

実行委員の方々のご尽力により、人と人との結びつきと心のこもったフェスティバルを楽しむことができました。



## 日体インターナショナルスチューデントズ(NIS)

世田谷キャンパス日体インターナショナルスチューデントズ(NIS) 国際交流センターで、日体大の留学システムの紹介と学内の国際交流のために企画運営を行う学生自主団体がグループメンバー18名で日体フェスティバルへの出店企画をしました。

アフリカの民族風衣装やキャビンアテンダントの装いで来場者を迎え海外への旅をイメージし飛行機で世界を巡る旅に出ます。搭乗すると韓国、デンマーク、ドイツ、チェコ、スウェーデン5か国の海外留学体験学生達の現地での様子をフォトムービーで紹介、壁には卒業生のJICA活動パネル展示や交換留学提携校の紹介や体育に特化した独自のカリキュラム画像も見られ体験学生の皆さんの生き活きた様



子が伝わって来ました。

留学相談会スペースもあり、現在イタリアのマルタ島で海外留学中の学生とZoomでのリアルタイム相談も行いました。留学生たちの写真で作ったモザイクアートのイタリアの観光名所「真実の口」はフォトブースとして人目を惹きました。ひと時のプチ海外旅行体験をした気分を味わいました。



# 第58回 体育研究発表実演会

2021年11月17日(水)

2年ぶりとなる体育研究発表実演会が11月17日(水)横浜アリーナにて開催されました。

今回は例年より少し縮小されての開催となりましたが、生配信もあり、当日会場に来られなかった方々も楽しめたのではないのでしょうか。

入口では検温と手指消毒、またプログラムと一緒にマスクとマスクケースが配られるなど徹底した感染予防対策がされていました。

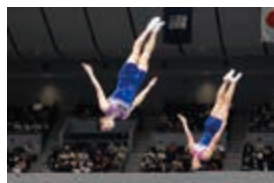
学生達はコロナ禍、緊急事態宣言中のなか、思うような練習が出来ないこともあったと思いますが、どの演目も練習の成果と努力を感じる素晴らしいパフォーマンスで、感動と共に胸が熱くなりました。

集団行動、最後のエッサッサはこれぞ日体大！圧巻でした。

また今回は東京2020オリンピック、パラリンピックに出場された多くの日本代表選手が集まり、オリンピック金メダリストの白井健三先生の司会でインタビュー形式のお話を聞くことが出来、日体大ならではの貴重な機会を体験することができました。

## 〈プログラム〉

伝統芸能(和太鼓)	チアリーダー	
チンロン&セパタクロ	バレーボール	
オリンピック・パラリンピック報告会		
朝鮮大学校	新体操	体操競技
体操	トランポリン	集団行動
ダンス	エッサッサ	



## 集団行動 参加学生インタビュー

世界的に注目されている日体大の伝統「集団行動」を繋承することは、これまでの人生で感じたことのないようなプレッシャーがありました。

一方練習前のミーティング、厳しい声が飛び交う練習を何度も重ねていく日々を通して、歩きも徐々に良くなるととも



に自信がついていくのを感じました。11月に入ってから本番までは「いつも通り」と常々声を掛け合い、学生同士の信頼関係も高まり、本番では今年1番の演技を披露することができました。

最高の仲間と横浜アリーナを歩けたことが確かな自信として我々を強くしてくれました。集団行動をやったんだということを誇りに、今後も力強く学生生活を送っていきたいと思います。

スポーツマネジメント学部  
スポーツライフマネジメント学科  
3年 島田龍次郎

# 部活応援レポート

コロナ禍でも努力し続けてきた日体生の歓喜の声がたくさん届きました！

## ボート部

第99回全日本選手権大会兼  
第48回全日本大学選手権大会  
結果報告

山上真弥 [ コックス (舵手) ]  
私が高校時代から掲げていた目標は、「日本一」だった。  
「やったーーーーー！」



クルー全員の叫び声が響き渡り、手を挙げて喜びをかみしめる人、泣き崩れる人、力を尽くして倒れ込む人、「日本一」になったことが現実であることをクルー全員の姿をみて実感した。やっと目標が叶った。何度も夢見てきた優勝を最後の全日本で勝ちとることができた。

エイトの決勝のレースは、いつも以上に冷静なスタートを切ることが出来たと思う。いつもならば、スタートで出遅れるのが当たり前になっていたが、この決勝レースの序盤は、冷静かつ積極的に攻めて、8人が一糸乱れぬ漕ぎをしていたと思う。序盤、出られていた差も750m地点で徐々に縮め、「一気に差すよ。アタック5本！」というコールに全員で反応して、いつの間にか他艇を引き離していた。そのまま勢いは止まることなく、私自身、レースの後半は冷静ではいられず、感情のまま言葉をかけ続けていた。その言葉に何度も漕手たちは反応してくれ、最後のスパートでさらに艇速は上がっていった。今までに感じたことのないスピード感をこの決勝の2000mで味わうことが出来た。

4年間を通して、「なんてつまらないコールをしているのだろう」と自分が嫌になったこともあった。何もかもが上手いかわずボートを辞めたいと思ったこともあった。クルーメンバーそれぞれにも苦難があり、辛いことをたくさん味わってきた。しかし、1人だと苦しい時も9人いれば、きつい時に声をかけてくれる、反応してくれる、これまで一緒に頑張ってきた仲間がいる。だからこそ、最後まで頑張れたし、全員が気持ちを切らさず、2000mを駆け抜けることが出来たと思う。ゴールした後のあの感動を、私は一生忘れることが出来ないと思う。今までのきつ

いことを全部忘れさせてくれる最高の瞬間だった。

私たちのレースをみて、同期や後輩たちが喜んでくれてい



る姿をみて、さらに嬉しさがこみあげて、クルー全員、嬉し涙を流していた。練習で辛くてきついことは、沢山あった。試合で一度も勝てたことはなく、悔し涙を4年間でたくさん流してきた。しかし、最後にやっと嬉し涙を流すことが出来た。

一年生から、多くのことを優しく教えて下さった先輩方、一緒にきつい練習を乗り越えて頑張ってきた同期、私の言うことについてきてくれた頼もしい後輩たちがいたからこそ、ここまで頑張ることができたと思う。もちろん、これまでに、私たちのことを思い厳しく指導をしてきてくださった監督、コーチ陣には、たくさんの恩があるし、日々の応援や差し入れなどのご支援をしてくださるOBOGの方々には、感謝してもしきれない。そして何よりも家族の存在が一番大きかった。大学までボートを続けさせてくれ、いつも支えて、きついことや辛いことの相談に乗ってくれて励ましてくれた。たくさんの支えがあったからこそ、最後までやりきることが出来たと思う。優勝を果たして、嬉しい気持ちもあるが、今度は追われる身である。後輩たちには、さらに強い日体大ボート部を築き上げてほしいと思う。

大学から初めても、オリンピックに出場し、メダルを取ることができる。そんなボート競技を仲間と切磋琢磨し活動してくれる人を募集しています。ボート競技に興味にある人、何か新しいことを初めてみたい人、体力に自信のある人、ぜひボート部に入り一緒に高みを目指してみませんか。



## ライフセービング部

ライフセービング部は、現在男子30人/女子27人 合計57人で活動しています。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響により海水浴場の開設ができない地域もあり、夏季監視活動を行うことができず、また各競技会も全て中止となりました。

今年度では、感染症対策を徹底したうえで、夏季監視活動をおこなうことができ、競技会も開催することもできました。

競技会では、今年度よりシリーズ化に伴い、日体大としての出場は「大学選手権」のみとなりましたが、インカレ



シリーズでは好成績の残すことが出来ました。

- ・「第36回全日本学生ライフセービング選手権大会」  
男女共に総合1位
- ・「第1回全日本学生SERC選手権大会」  
男女共に総合1位

令和4年1月29～30日に行われる「第13回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会」では、目標である、男女共に「総合1位」を目指し、日々努力してまいります。ご声援のほどよろしくお願いいたします。

※SERCとは、「Simulated Emergency Response Competition」といい、水辺での事故を想定した状況を設定し、制限時間内に適切な救助をすることができるのかを競う競技です。





## チアリーダー部

《日本体育大学 VORTEX ~チアリーダー部 紹介》

### ・今年度の VORTEX の目標

「一」競技、応援活動共に日本一  
一意専心をモットーに初心を忘れずに謙虚な姿勢で取り組む。

### ・練習時間

平日 3 時間半 土日 8 時間

### ・人数

1 年生 12 人、2 年生 20 人、3 年生 14 人、4 年生 14 人  
⇒全体 60 人

### ・年間スケジュール

4・5 月 野球応援、アメフト応援

6 月 関東大会

8 月 ジャパンカップ

9 月 野球応援

11・12 月 アメフト応援

12 月 インカレ

1 月 箱根駅伝応援

### ・次の大会への目標

日体らしい迫力ある演技をしてもう一度、日本一を掴みます！  
全員が各部門で出場出来るので、全員怪我なく大会に出場し各部門での目標を全員が達成します！

### ・リーダーとしての抱負、取組、気づかい等、思い出のエピソード、なぜジャパンカップで優勝出来たのか

日本一をとる事だけを考えて毎日過ごしていました。練習の時間、ミーティングの時間だけではなく、電車に乗っている時も、寝る直前も、学校生活の時間も、それだけを考えていました。練習外の時間をどれだけ有効に使えるかを大切にしてきました。その為に、ミーティングだけではなく、次の日の練習のことなどを LINE でも話したり、全員が寝る直前に 1 本シミュレーションをするようにしたり、昼休みも昼練をしたり、練習前はみんなでランニングをしたり、オフの日も自主練をしたり、練習外の時間を一瞬も無駄にしませんでした。

次の大会も、全国のチアリーダーが限られている時間は同じだと思うので、その時間をいかに有効活用できるかを考えて、大会までのみんなとの時間を一瞬も無駄にせず大切に過ごしていきます。



### 【チアリーディングジャパンカップ 2021 日本選手権大会】

2021.12.18 国立代々木競技場第一体育館にて

～ジャパンカップはチアリーディング大会でも最も注目度が高く小学生から中学・高校・大学生・社会人に至る各年代、一部階級まであり特に注目されるのは 16 人以内でチーム構成される自由演技の高校生・大学生の DIVISION.1 である。

大会の様子は 2022.1.15 (土) 13 時より NHK BS1 にて放映 (再放送は未定)

・予選では 1 位通過

・決勝では、素晴らしい出来

勢いがある日体大は本当に強い。

・コーチ談-チームワークでは負けていません。丁寧に演技が出来ると日体大らしさが出せると思う。

・ほぼミスがなく演技が終わる。

・点数は予選 122.5、決勝 249.5、合わせて 372.0 点にて日体大の優勝が決まる。17 年ぶり 4 回目のことである。

・優勝-日本体育大学、2 位-日本文理大学、3 位-梅花女子大学、4 位-帝京大学、の結果

・優勝インタビュー、キャプテン: 東原さん~日本一だけを目指していた。本当に

うれしい。チーム全

体でとった日本一、

コロナの影響で大変

だった、去年の先輩

の分も自由演技で絶対

優勝して返した

かったので本当にうれしい。

応援してくださり本当にありが

とうございます。~NHKBS1,1/15 (土) 13 時放映より~

(直近競技成績)

・2020 年度ジャパンカップ

準優勝

・2020 年度インカレ

準優勝

・2021 年度ジャパンカップ

優勝

・2021 年度インカレ

2022.2 開催

・今大会 (2021 年度)、日本体育大学 VORTEX は

DIVISION.1 と .2 で優勝に輝きました。



## 男子ソフトボール部

### 男子ソフトボール部の軌跡

学連役員 田原光瑠

私たち男子ソフトボール部はこの度、全日本選手権大会におきまして 4 連覇を達成することができました。始動した当初は、去年の先輩方と比べ実力もかなり劣っており、連覇をすることを目標に掲げてやっていくと決めましたが、不安だらけで目標達成することとは程遠いと感じておりました。しかし、キャプテン倉見を中心に練習メニューや活動方針を模索しながら、試合に勝つためにはどのようなことを行えばよいのかなどチーム一人一人が勝つことに対してこだわりを持ち、チームテーマである「一心」のような取り組みができていたと思います。結果的に全日本選手権大会優勝をはじめとする、学生の大会をすべて



勝ち切ることができました。もう一つの目標であった全日本総合では二回戦で日本リーグの上位チームに敗退してしまい、社会人の実力

を見せつけられる形になってしまいましたが、後輩たちにいいものを残せたと感じます。新チームを始動するにあたって新たな目標を掲げてスタートを切ることができたのではないかと感じております。ソフトボール界には日体大出身の方々が多く在籍しているので、日体大で活動できたことや競技を通じて学ぶことができたこと、大変うれしく思います。今後もソフトボールを続け、日体大出身の名に恥じぬよう、ソフトボール界の復興・発展に努めてまいりたいと思います。今後とも日体大、男子ソフトボール部の応援・支援のほどよろしくお願ひいたします。



# 卒業後進路情報

令和2年度卒業生のキャリア情報（令和3年5月1日現在）を紹介します。ここでは大学ホームページに掲載されている公開情報を基に保護者会でグラフにまとめて再掲しています。（数値単位は人数）

より詳細なデータは、[https://www.nittai.ac.jp/about/information/number\\_g.html](https://www.nittai.ac.jp/about/information/number_g.html) をご参照ください。

## 体育学部

（体育学科、健康学科、武道学科、社会体育学科合計）  
就職者数小計847  
進学者数小計29  
その他（専修学校入学、進学・就職準備中など）156

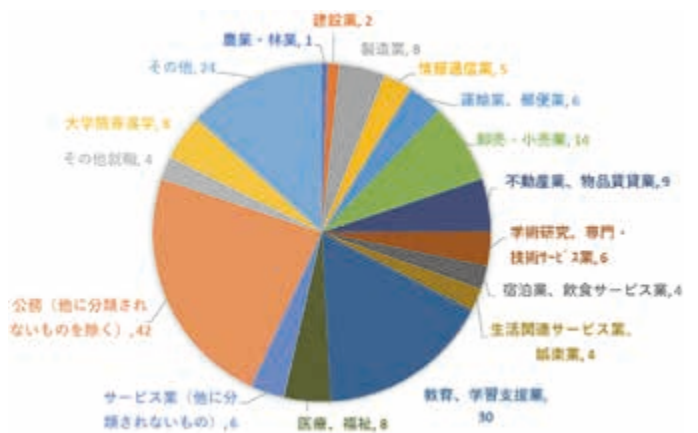
体育学部



## スポーツ文化学部

（武道教育学科、スポーツ国際学科合計）  
就職者数小計131  
進学者数小計8  
その他（専修学校入学、進学・就職準備中など）24

スポーツ文化学部



## 児童スポーツ教育学部

（児童スポーツ教育学科）  
就職者数小計184  
進学者数小計3  
その他（専修学校入学、進学・就職準備中など）18

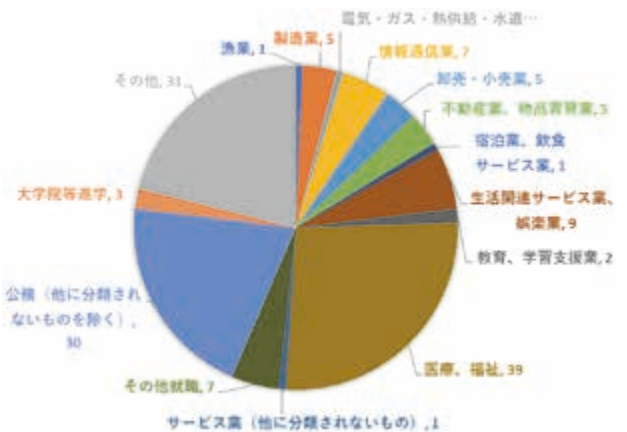
児童スポーツ教育学部



## 保健医療学部

（整復医療学科、救急医療学科合計）  
就職者数小計113  
進学者数小計3  
その他（専修学校入学、進学・就職準備中など）31

保健医療学部



# 日本体育大学神奈川県保護者会会則

## 総 則

(名称及び事務局)

第1条 本会は日本体育大学神奈川県保護者会と称し、事務局を会長宅に置く。

(目的)

第2条 本会の目的は次に掲げるとおりとする。

- (1) 学生の健全なる育成を図る。
- (2) 会員相互の融和、親睦と緊密な連絡を図る。
- (3) 日本体育大学（以下「大学」という。）と会員のリアルタイム双方向通信（大学からの現況や就職、クラブ活動等、会員からの質問、意見、要望等）のパイプ役となり大学に最大限の協力をし、支援する。
- (4) 本部保護者会に協力する。

(活動)

第3条 本会は前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1) 広報誌等を発行する。
- (2) 会員相互の交流と親睦、情報の共有を図る。
- (3) 大学、本部保護者会及び各支部からもたらされる諸情報を収集する。
- (4) 学生の進路及び研究修養に関する支援をする。
- (5) その他必要な活動を行う。

(会員)

第4条 本会の会員は、大学（大学院を除く。）に在籍する学生の神奈川県在住の保護者又はこれに代わる者とする。

## 役 員

(役員)

第5条 本会は、原則として次の役員を置く。

会 長	1名
副会長	3名
書 記	4名以上
総 務	4名以上
広 報	若干名
会 計	4名以上
監 査	2名

- (1) 会長は本会を代表し、会務を総括し、会議の議長になる。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長不在のときは代理を務める。
- (3) 書記は議事を正確に記録し、各種の会議に報告する。
- (4) 総務は会議の会場手配及び懇親会の手配を担当する。
- (5) 広報は大学、本部保護者会、各支部からの情報の収集及び会報・その他の発行を担当する。
- (6) 会計は本会の会計事務をつかさどり、且つこれを正確に記録し、定例総会に報告する。
- (7) 監査は随時会計の状態を監査し、定例総会に会計監査の結果を報告する。

(選任)

第6条 役員は役員会において選出し、総会の承認を受ける。

(ただし、総会後に役員に選出された場合には、次期総会で承認を受けるものとする。)

2 同窓生は役員会の3分の1以上を占めず、なお、会長にはならない。

(任期)

第7条 役員任期は原則として1年とし、学生の規定在籍期間を越えない範囲で再任を妨げないものとする。

- 2 役員任期は、定例総会終了後引き継ぎを完了するまでとし、会の運営が円滑に行われるよう協力するものとする。
- 3 役員に欠員が生じたときは、役員会の決議で選任補充できるものとし、その役員任期は前任者の残任期間とする。

## 顧 問

第8条 本会に顧問を置くことができる。

- 2 顧問は会長が役員会に諮って委嘱する。
- 3 顧問は原則として会長経験者とする。

## 総 会

第9条 総会は定例総会及び臨時総会とし、会長が招集する。

- 2 定例総会は年1回開催し、役員承認、決算及び監査の報告及び承認、活動報告、次期活動案及び予算案の提示及び承認、その他重要事項について審議する。
- 3 臨時総会は会長が認めるとき、又は会員の半数以上が要望したとき、開催することができる。

(役員会)

第10条 役員会は会長、副会長、書記、総務、広報、会計及び監査をもって構成する。

- 2 会長が必要のあるときは随時役員会を開き、会務を審議決定する。

(議決)

第11条 総会及び役員会の議決は出席者の過半数の同意を得るものとする。

## 会 計

第12条 本会の経費は本部保護者会からの支部活動補助費、寄付金その他の収入を充てる。

(会計年度)

第13条 会計年度は4月1日から翌年の3月31日までとする。

## 雑 則

(委任)

第14条 この会則に定めるものの他、定例総会開催時期等必要事項は役員会で決定する。

(総会の代替措置)

第15条 諸般の事情により定例総会開催が不可能と役員会が判断した場合は、役員会を定例総会に代わって開催できるものとし、議決事項を有効とする。

この場合、決算報告等は会報誌等に掲載し報告するものとする。

第16条 会則を変更する場合は、役員会の議を経て決定し、総会において出席者の3分の2以上の賛成によって改正することができる。

## 付 則

1. この会則は、平成7年4月1日から施行する。
2. 一部改正したこの会則は、平成9年4月1日から施行する。
3. 一部改正したこの会則は、平成10年4月1日から施行する。
4. 一部改正したこの会則は、平成11年4月1日から施行する。
5. 一部改正したこの会則は、平成14年4月1日から施行する。
6. 一部改正したこの会則は、平成17年4月1日から施行する。
7. 一部改正したこの会則は、平成28年4月1日から施行する。
8. 一部改正したこの会則は、令和2年4月1日から施行する。
9. 一部改正したこの会則は、令和3年4月1日から施行する。

## 保護者会役員活動について

令和3年度は32名の役員で活動しました。構成は会長、副会長、会計監査、総務、書記、会計、広報です。役員会は保護者会年間行事や同窓会協賛お手伝いなど、準備の前に1回と、定期的に月1回土曜日の午前中2時間程の会議を、健志台キャンパスの会議室で行っています。今年度も昨年と同様、オンラインまたは貸会議室での会議となりましたが、例年は10回前後開催します。

各担当の主なお仕事は、総務は行事の会場準備、飲食手配、抽選会の景品購入手配など。書記は役員会の議事録作成と配信。会計は保護者会での活動諸経費の管理。広報は会報誌の作成と発行をメインに行事の会場案内・設営のお手伝い、キャンパス見学会の参加者同行などになります。

役員会での活動を通じ、役員間だけでなく教授陣・OBの皆様や学生たちとの接点が増え、楽しみながら「日本体育大学」を一層深く知ることができます。一緒に保護者会を盛り上げていきませんか？ いつでもご参加をお待ちしております！

## 予算・決算

(単位：円)

(単位：円)

令和二年度決算報告書		
項目	収入	支出
支部活動補助費	1,769,000	
参加費収入等	0	
雑収入（銀行利息）	10	
前年度繰越金	879,405	
総会・懇親会費		0
活動費		260,104
会議費		0
通信費		464,233
印刷・事務費		530,560
雑費		1,980
予備費		0
諸費支払合計		1,256,877
次年度繰越金		1,391,538
合計	2,648,415	2,648,415

令和三年度予算		
項目	収入	支出
支部活動補助費	1,753,000	
参加費収入等	7,000	
雑収入	8	
前年度繰越金	1,391,538	
総会・懇親会費		0
活動費		650,000
会議費		300,000
通信費		650,000
印刷・事務費		650,000
雑費		5,000
予備費		896,546
諸費支払合計		3,151,546
次年度繰越金		0
合計	3,151,546	3,151,546

## 保護者会活動事業報告

### 行事

#### 令和三年

- 6月 令和三年度総会【書面決議】  
日体大 HP、保護者会支部紹介にて神奈川県保護者会紹介スライド・動画紹介を掲載  
オンライン特別講演会  
[新型コロナウイルス感染症防止対策実施に伴う大学の対応について]  
児童スポーツ教育学部児童スポーツ教育課 近藤智晴教授
- 9月 関東ブロック代表者会【中止】
- 10月 第98回東京箱根間往復大学駅伝予選会応援【自粛】
- 11月 日体フェスティバル出店【飲食出店中止にて参加中止】  
(神奈川県同窓会協賛)
- 11月 全国支部会長連絡協議会【中止】
- 12月 保護者会役員書面募集（郵送）

#### 令和四年

- 1月2-3日 第97回東京箱根間往復大学駅伝応援【自粛】
- 1月29日 健志台キャンパス見学会【新型コロナウイルス感染拡大で中止】  
健志台キャンパス見学会代替え事業  
・オリンピック出場選手インタビューオンライン公開  
・トレーナー研究会活動オンライン公開
- 3月 令和三年度保護者会会報誌発行
- 4月3日 入学式・保護者会紹介チラシ配布（予定）
- 6月18日 令和三年度総会（予定）

### 令和三年度保護者会役員会

#### 令和三年

- 6月19日 第一回役員会【TKP ガーデンシティ横浜西口】
- 7月17日 第二回役員会【TKP ガーデンシティ横浜西口】
- 9月18日 第三回役員会【ライン会議】
- 10月16日 第四回役員会【ライン会議】
- 11月13日 第五回役員会【かながわ労働プラザ】
- 12月4日 第六回役員会【TKP ガーデンシティ横浜西口】

#### 令和四年

- 1月29日 第七回役員会【ライン会議】
- 2月19日 第八回役員会【かながわ労働プラザ】
- 3月19日 第九回役員会（予定）
- 4月 第十回役員会（予定）
- 5月 第十一回役員会（予定）

## 編後記

今年も会報誌の編集にあたり多くの皆様のご協力を賜りました。本当にありがとうございます。また保護者同士助け合い、共に活動できたことに感謝申し上げます。

会報誌作成を通して、大学での子どもたちのかけがえのない成長に関わることができ、心に残る経験となりました。保護者会として、いかなる状況下でも頑張っている子どもたちの前途への希望、結束、そして日本体育大学の存在意義を、お伝えできればと願っております。



日本体育大学保護者会

<http://www.nssu-apg.jp/>

全国の保護者会支部から活動報告が寄せられます。

日体大 <http://www.nittai.ac.jp/>からもリンクされています。

